

令和 9 年度学群編入学試験

生命環境学群地球学類

学 力 検 査

(専門科目)

問 題 冊 子

注意事項

- ① 問題Ⅰ～Ⅳの全問題について解答すること。
- ② 解答用紙は各問題に対して1枚使用し、それぞれの解答用紙には「問題Ⅰ」のように問題番号を明記すること。
- ③ 解答が書ききれない場合には、「裏へ」と明記して、その解答用紙の裏面に続けて書くこと。
- ④ 試験時間は120分です。

問題Ⅰ 18世紀から19世紀にかけて起こった産業革命以降、地球温暖化が進行することで、海洋や海水にさまざまな変化が生じている。下記の語句をすべて用いてその様子を説明しなさい。用いた語句には下線を引くこと。

語句〔 貯熱量、海氷、海面上昇、pH、極域温暖化増幅 〕

問題Ⅱ 地球科学におけるフィールドワークや室内分析の事例を二つ挙げ、それぞれについて、得られるデータに誤差が生じる発生要因、誤差を低減する方策、および誤差を定量化する方法を説明しなさい。

問題Ⅲ 砕屑岩ができる過程について、以下の語句をすべて用いて説明しなさい。用いた語句には下線を引くこと。

語句〔 風化作用、砕屑物、続成作用 〕

問題Ⅳ 塩基性（マフィック）マグマと酸性（フェルシック）マグマの違いについて、化学組成・物理的性質・噴火で形成される地形・固結で形成される岩石・発生場所・形成過程などの観点から述べなさい。